

2026（令和8）年8月25日

報道発表資料〔本リリース発信元〕ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

広報担当：儀三武、山本、山形



<ロームシアター京都10周年記念事業>

ダムタイプ『2020』

Dumb Type

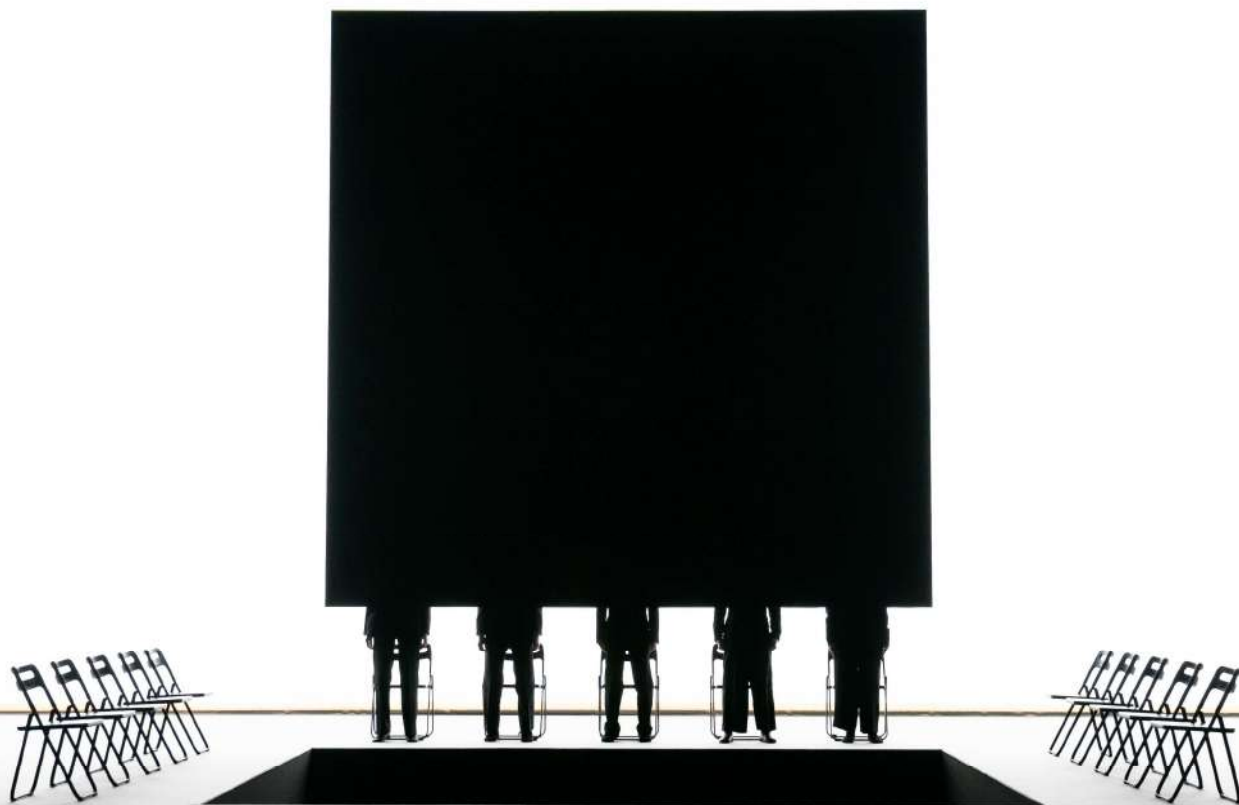


Photo:Yoshikazu Inoue

表現の境界を横断し、現代へのまなざしを更新しつづける。
ダムタイプ、24年ぶりの新作上演！

〔本リリースに関するお問合せ先〕

ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

広報担当：儀三武、山本、山形

電話：075-771-6051（10:00～17:00） FAX：075-746-3366

E-mail：press@rohmtheatrekkyoto.jp

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/>

<ロームシアター京都10周年記念事業>

ダムタイプ『2020』

表現の境界を横断し、現代へのまなざしを更新しつづける。

ダムタイプ、24年ぶりの新作上演！

世界が注目し続けるマルチメディア・パフォーマンス・グループ<ダムタイプ>。

2002年以来となる待望の新作パフォーマンス『2020』が、ついに京都で世界初演を迎えます。2020年3月にロームシアター京都 サウスホールでの初演が予定されながらも、新型コロナウイルス感染拡大の影響により上演中止となった本作。同年10月には記録映像上映会が開催され、大きな反響を呼びました。現代社会が抱えるさまざまな課題と向き合い、洞察と探求を重ねて創り上げられた『2020』。世界の変化を鋭く見つめ続けてきたダムタイプが放つ最新作は、時代の転換期を生きる私たちに、深い問いを投げかけます。

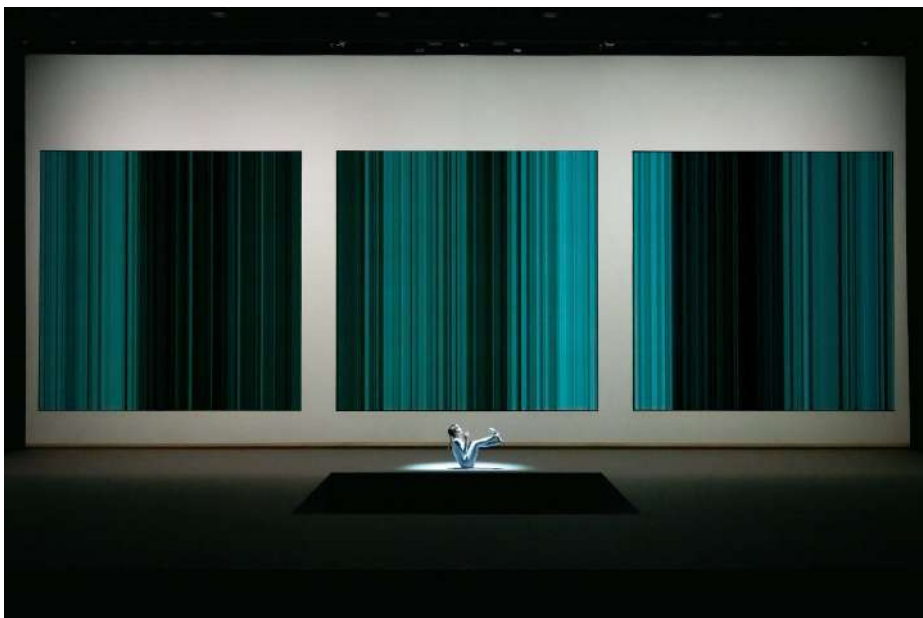


Photo:Kazuo Fukunaga

公演情報

2026年12月11日（金）～ 12月13日（日）

11日（金）19:00

12日（土）14:00、19:00

13日（日）14:00 *託児あり

※開場：各開演の30分前

※各回公演後にトークを予定しています

会場：サウスホール

公演ページ

<https://rohmtheatrekyoto.jp/event/143730/>



クリエイションメンバー

池田亮司、大鹿展明、尾崎聡、白木良、砂山典子、高谷史郎、高谷桜子、田中真由美、泊博雅、濱哲史、原摩利彦、平井優子、藤本隆行、古舘健、藪内美佐子、アオイヤマダ、山中透、吉本有輝子、東岳志、浪川洪作

制作：ダムタイプ、ロームシアター京都

企画制作：ロームシアター京都

再演における共同委嘱：ベルリン芸術祭、ロームシアター京都

現代社会を鋭くまなざし、圧倒的なビジュアルやサウンドなどによるパフォーマンスでその世界観を現前させてきたダムタイプ。24年ぶりの新作上演が6年越しに、いよいよ満を持して、彼らの活動拠点である京都でワールドプレミアを迎えます。

国内ではロームシアター京都のみでの上演で、2027年1月15日～17日にかけてドイツ公演（ベルリン芸術祭 舞台芸術シーズン2026/27 会場：Haus der Berliner Festspiele）が続きます。

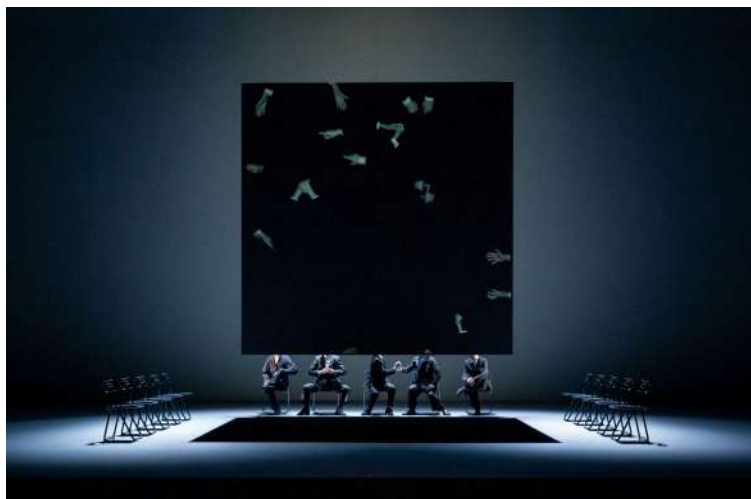
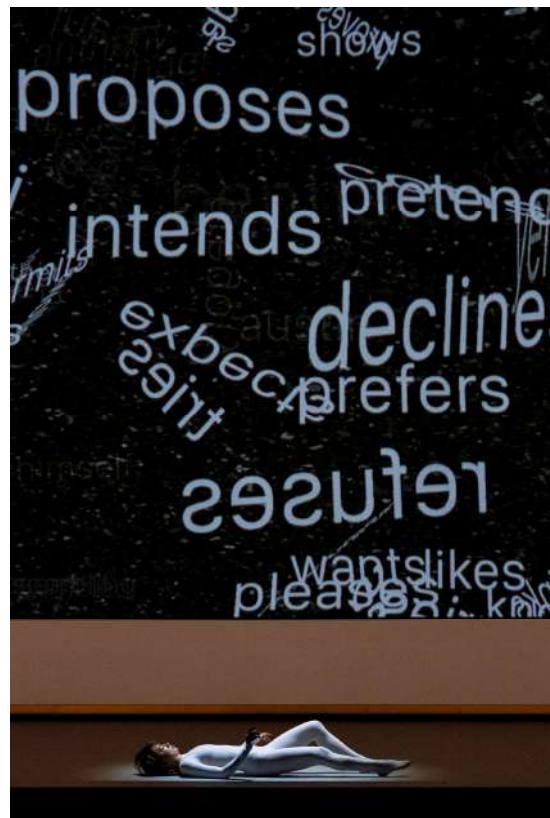


Photo:Yoshikazu Inoue



Photo:Kazuo Fukunaga



●チケット情報

全席指定(税込)

一階席: 6,000円(会員価格5,400円)、二階席: 5,000円、

ユース(29歳以下): 3,000円、18歳以下: 1,000円

※未就学児入場不可。

※ユースチケット・18歳以下チケットをご購入の方は、公演当日、年齢が確認できる証明書のご提示が必要。

一般発売日: 2026年8月29日(土)

●チケット取扱

・オンラインチケット <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> ※要事前登録(無料)

・ロームシアター京都 チケットカウンター

TEL: 075-746-3201(窓口・電話とも10:00~17:00/年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)

・京都コンサートホール チケットカウンター

TEL: 075-711-3231(窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館日 ※休日の場合は翌平日)

・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 〈Pコード: 543-408〉

・イープラス <https://eplus.jp/>

●観劇サポート(要事前申込・定員あり)

・託児サービスについて

12月13日(日)にて、託児サービスをご利用いただけます。

詳細・お申込は公演ページをご確認ください。

・車椅子でご来場のお客様へ

車椅子席をご希望の方、介助者同伴の方は、ロームシアター京都 チケットカウンター(075-746-3201)までご連絡ください。

・きこえにくいお客様へ

ヒアリンググループの専用受信機(座席位置指定)をご利用いただけます。

申込み・問合せ: TEL: 075-771-6051 FAX: 075-746-3366

Email: accessibility@rohmtheatrekkyoto

※観劇3日目までにお申込みください。 ※機器貸出は先着順、台数に限りがございます。

※メール・FAXでのお申込みは、件名に「公演名・アクセシビリティ」を、本文に「お名前・連絡先・観覧日時・申込内容・利用人数・介助者の有無」をご記入ください。

●お問合せ ロームシアター京都 チケットカウンター 075-746-3201

●他地域での公演予定

ドイツ公演: ベルリン芸術祭(ドイツ) 舞台芸術シーズン2026/27

日程: 2027年1月15日(金)、16日(土)、17日(日)

会場: Haus der Berliner Festspiele



『2020』トレーラー



2020年無観客公演
舞台写真

●プロフィール

ダムタイプ° Dumb Type



1984年の活動開始以来、複数のアーティストが参加する集団によるコラボレーションで作品を制作。プロジェクト毎に参加メンバーが変化し、ゆるやかな共同体により制作される作品は、既成のジャンルにとらわれない、あらゆる表現の形態を横断するマルチメディア・アートとして国内外で発表されている。主なパフォーマンス作品には、『pH』（1990年初演）、『S/N』（1994年）、『OR』（1997年）、『memorandum』（1999年）、『Voyage』（2002年）等がある。パフォーマンスと並行して、インスタレーション作品の制作にも取り組み、2018年には、個展「DUMB TYPE | ACTIONS + REFLECTIONS」が、ポンピドゥー・センター・メッス（フランス）で、その後2019年から2020年にかけて東京都現代美術館で開催された。2022年、ダムタイプは坂本龍一を新メンバーに迎え、ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館で新作インスタレーション《2022》を展示。同年、ハウス・デア・クンスト（ミュンヘン、ドイツ）で個展。2023年ヴェネチア・ビエンナーレ帰国展「ダムタイプ | 2022: remap」をアーティゾン美術館（東京）で開催など国内外で活動が続けている。現在、最新作パブリック・インスタレーションが、ミュージアムタワー京橋（東京）にて展示中。

●ロームシアター京都10周年記念事業

記念事業実施期間：2025年10月31日～2026年12月31日

多彩な事業をお届けし、皆様とともに京都から「劇場文化」を育んできた
ロームシアター京都は、2026年1月10日に10周年を迎えました。たくさんの
「ありがとう」と、これからの「わくわく」を共有する特別なラインアップを
どうぞお楽しみください。



●クレジット

助成：文化庁文化芸術振興費補助金

劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

ダンス リフレクションズ by ヴァン クリーフ&アーペル

協力：株式会社タケナカ、公益財団法人セゾン文化財団



BY
**DANCE
REFLECTIONS**
VAN CLEEF & ARPELS

2020年上演予定時主催：KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会

[本リリースに関するお問合せ先]

ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） 広報担当：儀三武、山本、山形

電話：075-771-6051（10:00～17:00） FAX：075-746-3366

E-mail：press@rohmtheatrekkyoto.jp

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/>